



UTSUNOMIYA KYOWA UNIV.

シティライフ・ニュース

宇都宮共和大学シティライフ学部ニュースレター

No. 2 第2回オープンキャンパス特集号

学べば
愉快だ
共和大

☆第2回オープンキャンパス開催

7月26日(土)、宇都宮シティキャンパスにおいて第2回のオープンキャンパスが開催されました。今回も早朝より、栃木県内だけでなく他県からの参加者で、多彩な顔ぶれでの開催となりました。

☆シティ・クエスト

オープニング・イベントは、すっかりお馴染みとなったシティ・クエスト。キャンパス内に掲示されたまちづくり、環境、産業、交通、施設等のジャンルから厳選された10問の問題に参加者の皆さんが挑戦しました。質問の中には、宇都宮城や田川の歴史に関連した問題、栃木県内での自家用車の利用率やLRTが宇都宮市内のどのあたりを走る計画となっているのかなど、都市や交通に関する問題など、難問も多かったようで、今回の問題はかなり難しいという感想も参加者の方の中から聞かれましたが、それでも、参加者の方はキャンパス内を歩き回り、果敢に問題に挑戦されている姿が印象的でした。



☆シティライフ学部入試・学部説明

内藤入試広報委員長によるシティライフ学部の入試・学部説明は、従来の入試説明に加えて、大学生となった場合の暮らしぶりに焦点をあてたものでした。

シティライフ学部の目的、経済学を出発点として様々な分野に発展する科目群、卒業生の就職先、単位制と1週間の時間割スケジュールについて等々、本当は大学に入学してから見たり、聞いたりする情報を、少し先取りして聞いていました。参加者の皆さんが、大学生としての暮らしを少しでもイメージしてもらえたらと、願っています。

☆OB・OG就職進路対談

2回目のOB・OG就職進路対談は、今春、シティライフ学部を卒業され、株式会社ミヤプロに就職された水沼慎さんをお招きし、ゼミの指導教官だった和田佐英子先生が聞き手になって、大学生活、就職活動、現在の仕事と聞いた3つのポイントについて、話をお聞きしました。

シティライフ学部在学中は、サークル協議会のリーダーとして、学園祭をはじめとする学内の多くのイベントで中心的な役割を果たし、また、学外でも学生提案コンテストで入賞を果たすなど、活躍されていた水沼さんですが、意外なことに、入学した当初は迷いやためらいも沢山あったということです。

それらを克服するのに役立ったのが、人と人のつながりや絆を大切にするというシティライフ学部ならではの特色であって、水沼さんの大学生活はまさに、学内外を問わず多くの人たちと触れ合うことで人間関係を築き、それを大切に育てていくことだったとのこと。こうした学生生活を通じて、就職活動においても、人と人の繋がりを大切に営業関連の職業を志望して株式会社ミヤプロに入社、現在はリフォーム部門で営業を担当されています。水沼さんの今後の、さらなるご活躍をお祈りします。



☆若手教員のオモシロ授業

今回の若手研究者オモシロ授業は、シティライフ学部教員の中でも最年少、吉良貴之先生による『法学』です。

「アイドルとインターネットで法律入門」と題して、AKB48の握手会での騒動やツイッターの炎上など私たちの身の回りで起こった身近な出来事を例にとって、法律の本質を分りやすく参加した高校生に教授していました。





UTSUNOMIYA KYOWA UNIV.

シティライフ・ニュース

宇都宮共和大学シティライフ学部ニュースレター

学べば
愉快だ
共和大

☆共和大ランチとシティクエスト結果発表・表彰

対談後の共和大ランチは、サンドイッチとコーンスープ、おにぎりとおみそ汁という二つのコースから選べるという二本立てのメニューでした。学生の間で、安くて美味しいと評判のシティライフ学部学生食堂の雰囲気を実感していただけたのではと思います。

ランチの後半には、シティクエストの結果発表と優勝者の表彰がありました。これまでの最高の難易度とされた問題（10問中6問）を見事正解された方や参加者に、優勝賞品としてステレオ・イヤホンや敢闘賞が授与されました。



☆4件の学生提案が採択されました。

本年は、宇都宮共和大学の学生による提案事業に多くの成果がありました。採択された以下の提案事業4件のうち3件はシティライフ学部の学生によるもので、子ども生活学部の提案については、本学名誉教授の大久保忠且先生も指導に当たられています。ご指導を担当される先生方と学生諸君の健闘を心からお祈り申し上げます。

- ◎シティライフ学部松田ゼミ（松田さおり先生）
『映画館の動向と宇都宮中心市街地の役割変化についての比較研究』
- ・大学コンソーシアムとちぎ「学生活動支援事業」
- ◎シティライフ学部内藤ゼミ（内藤英二先生）
『まちなかクールシェア・コンサート』
- ・栃木県地球温暖化防止活動推進センター「環境活動促進事業」
- ・大学コンソーシアムとちぎ「学生活動支援事業」
- ◎子ども生活学部桂木ゼミ（桂木奈巳先生）
『親子の自然体験教育プログラム』
- ・宇都宮市環境部「みやの環境創造提案実践事業」

☆次回のオープンキャンパスは8月23日(土)

日時：8月23日(土) 9時30分～14時00分

会場：宇都宮シティキャンパス

①シティ・クエスト

新しい問題による第3弾です。再挑戦の方も大歓迎。素敵なお品目指して、皆さんの挑戦をお待ちしております。

②若手教員によるオモシロ体験授業

シティライフ学部准教授高丸圭一先生の授業です。コンピュータ技術と言語学という二つの領域から、今回はどんな素敵なお話が聞けるのか。乞うご期待。

③入試・学部説明

入試の事だけでなく、大学生の暮らしぶりや勉強の実態などについてもお話します。

④OBと教員による就職・進路対談

第3回のゲストは、昨年度の宇都宮市主催『学生によるまちづくり提案』でグランプリを獲得した、田子冬美さんです。今春、シティライフ学部を卒業し、現在は故郷結城市の(株)プラスワークに勤務されている田子さんに、学生提案の制作エピソードや、学生生活、就職活動、今の職場についてのテーマでお話をお聞きします。聞き手はゼミの指導教員であった高丸圭一先生です。

⑤共和大ランチ

前回よりもさらに充実したメニューでお待ちしています。

⑥個別入試相談とプレゼンテーション試験相談・指導

入試のことでわからないこと、心配なこと、何でも相談に来てください。

☆まちなかクールシェア・コンサートを同時開催

8月23日(土)のオープンキャンパス終了と前後して、午後2時より、シティライフ学部学生による提案事業『まちなかクールシェア・コンサート(第1回)』を開催いたします。

省エネルギーと地球環境保護の活動の一つであるクールシェアを実践し、同時に、シティライフ学部のある宇都宮シティキャンパス周辺地区の住民の皆さんとの交流を目的としたイベントとなります。

当日は、宇都宮短期大学音楽科学生有志、シティライフ学部ライト・ミュージック・クラブ学生有志、地元の『童謡・抒情歌を歌おう会』の皆さんが、演奏やパフォーマンスをして下さる予定です。

一般家庭の電力消費がピークを迎える午後、冷房を止めて宇都宮シティキャンパスに集まって頂き、涼しげな音楽に耳を傾けながら、涼しさを分け合ってくださいというもので、集まった方たちの人数から、周辺地域での節電効果がどのくらいあったかを試算する実験でもあります。

シティライフ学部の学生の授業や研究、学生生活の一面を理解する良いチャンスでもありますので、オープンキャンパスに参加された後にお時間のある方は、是非、ご参加ください。ブレッキーも応援に来てくれます。

宇都宮共和大学シティライフ学部【都市の生活・経済・まちづくりを学ぶ】

〒320-0811 宇都宮市大通り1丁目3番18号

TEL:028-650-6611 Fax:028-650-6612 E-mail:nyushi@kyowa-u.ac.jp URL:http://www.kyowa-u.ac.jp